

◎平成31年度一般会計予算 35億2千9百万円

平成31年度の一般会計及び特別会計の予算は3月7日開会の定例村議会において提出され、きめ細かい審議を経て3月15日原案どおり可決されました。

一般会計の予算は35億2千9百万円で、前年度に比べ約14.6%の減額となりました。

○一般会計歳入

単位：千円

款	本年度	前年度	比較	説明
1 村 税	523,951	537,232	△ 13,281	村民税、固定資産税、軽自動車税、村たばこ税、入湯税
2 地方譲与税	65,370	57,000	8,370	地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税
3 利子割交付金	500	500	0	預金利子等の所得に分離課税された県民税から一定割合が交付
4 配当割交付金	1,000	1,000	0	特定配当等の額に分離課税された県民税から一定割合が交付
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	1,000	0	特定株式等譲渡所得に分離課税された県民税から一定割合が交付
6 地方消費税交付金	86,700	79,900	6,800	消費税8%(10%)のうち、国6.3%(7.8%)・地方1.7%(2.2%) (県1/2、市町村1/2)
7 自動車取得税交付金	9,306	14,000	△ 4,694	自動車取得税の一定額が村道の延長と面積を基準に交付
8 環境性能割交付金	6,652		6,652	自動車取得税交付金に代わり交付
9 地方特例交付金	400	400	0	減収補てん特例交付金
10 地方交付税	1,642,000	1,666,000	△ 24,000	村の基準財政収入額と基準財政需要額の差を国が交付
11 交通安全対策特別交付金	1,000	1,200	△ 200	交通反則金を配分。道路交通安全施設整備に充当
12 分担金及び負担金	11,627	12,245	△ 618	学校給食費負担金、各種検診個人負担金など
13 使用料及び手数料	19,517	19,064	453	村営住宅や体育施設の使用料、公共物占用料、各種証明手数料など
14 国庫支出金	148,632	413,247	△ 264,615	障害者福祉サービス費等負担金、社会資本整備総合交付金、など
15 県支出金	173,486	184,194	△ 10,708	障害福祉・児童福祉・社会福祉補助金、農林業費補助金など
16 財産収入	12,535	16,484	△ 3,949	土地、建物の貸付料、基金の預金利子など
17 寄附金	40,001	40,001	0	村民や各種団体からの一般寄附金及びふるさと納税寄附金
18 繰入金	334,647	420,544	△ 85,897	村の基金からの繰入れ
19 繰越金	30,000	30,000	0	前年度決算後の余剰金
20 諸収入	30,676	52,889	△ 22,213	預金利子、貸付金元利収入、花の駅事業収入及び広くじ助成金などの諸収入等
21 村債	390,000	585,100	△ 195,100	緊急防災・減災事業債、過疎対策事業債、臨時財政対策債
歳入合計	3,529,000	4,132,000	△ 603,000	
歳入合計のうち自主財源	1,002,954	1,128,459	△ 125,505	

○一般会計歳出

単位：千円

款	本年度	前年度	比較	説明
1 議会費	74,592	63,346	11,246	村議会の活動に要する経費
2 総務費	856,752	731,864	124,888	人事、企画、財政、情報政策、徴税、戸籍、選挙、交通安全など
3 民生費	648,966	634,830	14,136	障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療、保育所など。国保・介護各会計への支出など
4 衛生費	364,219	371,178	△ 6,959	総合検診、予防接種、環境衛生、健康管理センター、簡水・後期高齢者会計への支出など
5 労働費	54	54	0	労働関係各団体への負担金・補助金の支出など
6 農林水産業費	206,243	220,187	△ 13,944	農業委員会、農業土木、農業・畜産振興、林業・水産業費など
7 商工費	160,955	114,301	46,654	商工業振興、観光振興
8 土木費	242,817	308,382	△ 65,565	道路、橋梁、河川、除雪経費、下水道会計への支出など
9 消防費	159,605	188,099	△ 28,494	広域消防への負担金、消防団経費など
10 教育費	410,054	1,102,521	△ 692,467	学校教育のほか、生涯学習やスポーツ振興など
11 災害復旧費	3	3	0	大雨、暴風、地震などの災害による被災施設の復旧費
12 公債費	401,740	308,705	93,035	村債の元金・利子
13 諸支出	0	85,530	△ 85,530	観光施設事業特別会計への補助
14 予備費	3,000	3,000	0	予算外の支出または予算超過の支出に充てる経費
歳出合計	3,529,000	4,132,000	△ 603,000	

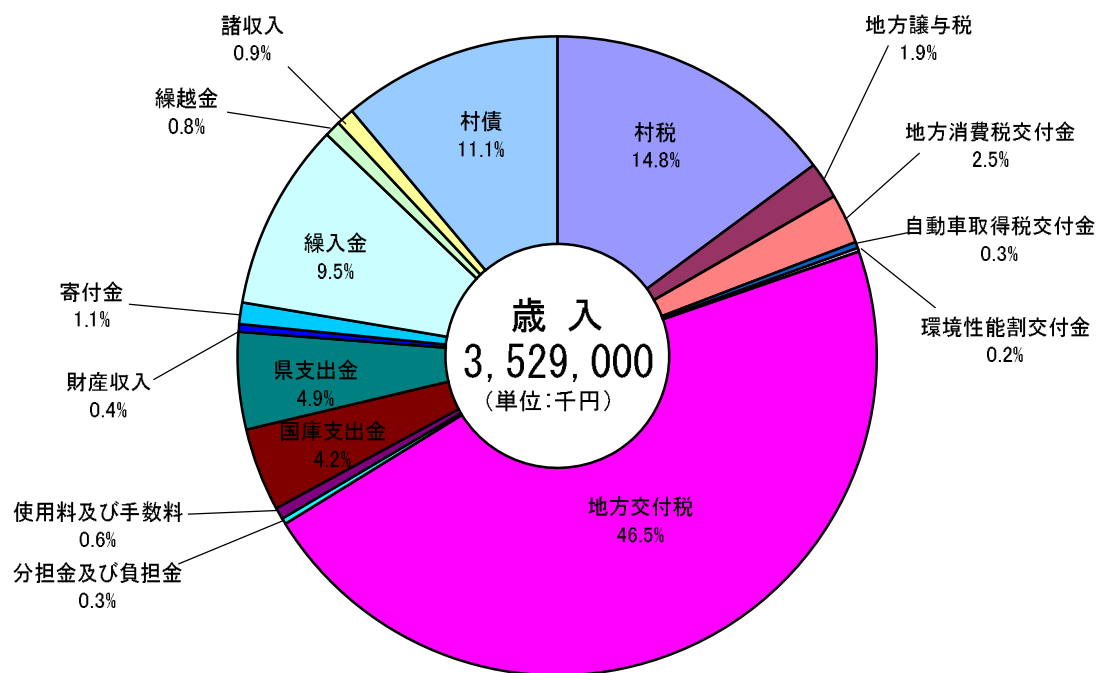
○特別会計予算

単位：千円

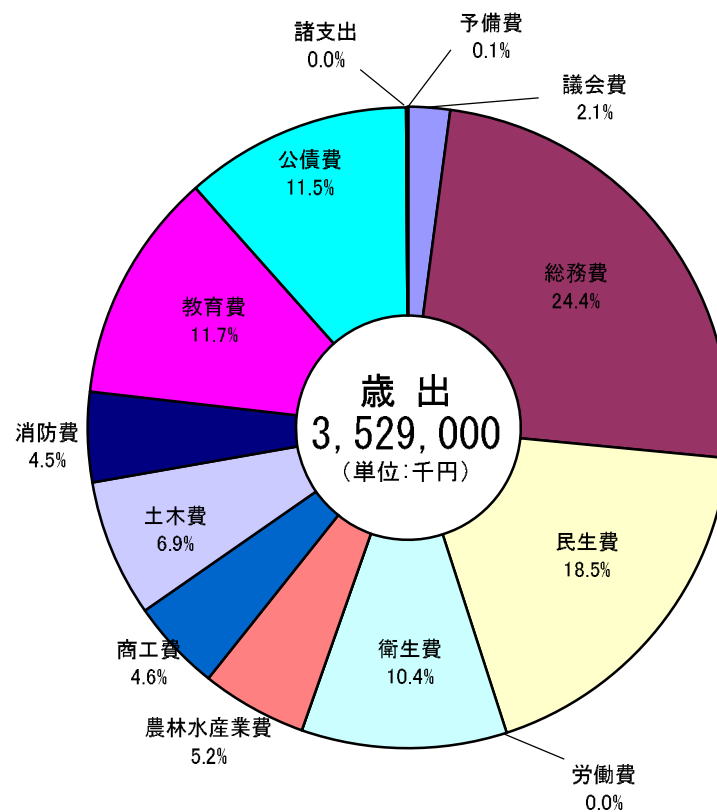
特別会計名	本年度	前年度	比較	説明
国民健康保険	779,219	799,248	△ 20,029	社会保険、共済組合等の加入者以外の医療費給付事業
簡易水道事業	79,872	91,300	△ 11,428	6つの簡易水道事業の管理運営
観光施設事業				オグナほたかスキー場、武尊牧場観光施設の経営管理
収益的収入		105,362	△ 105,362	経営による収益。他会計補助金
収益的支出		95,219	△ 95,219	収益を上げるための経費
資本的収入		0	0	他会計補助金
資本的支出		54,339	△ 54,339	企業債、長期借入償還金
介護保険	623,969	601,322	22,647	介護予防、介護サービス事業
下水道事業等	95,187	95,420	△ 233	農集排、特環公共下水道事業の管理運営
後期高齢者医療	61,886	63,878	△ 1,992	75歳以上（一定の障害等がある人は65歳以上）の者の医療費給付事業

歳入歳出予算款別比較表

《 歳入 》



《 歳出 》



平成 31 年度当初予算の主要事業

●主要事業

○健康増進の推進

特定健診やがん検診の受診率向上、疾病の早期発見など、住民が検診を受診できる機会を設けるため総合検診を実施すると共に各種検診をかかりつけ医等で利便性よく受診できる環境を維持する。

また、妊娠期から子育て期の支援充実を図る。

○中学生海外派遣事業

次代を担う中学生の派遣を通して、外国の自然や文化、社会に触れてもらい、生徒たちの国際理解及び国際感覚の基礎を培う。さらに、台湾埔心郷と友好交流の目的のひとつである教育交流の具現化を図る

○全日本マスターズスキー選手権実行委員会負担金

第 44 回全日本マスターズスキー選手権尾瀬片品大会の開催にあたり、大会実行委員会に負担金を拠出するもの。

○防災行政無線設置管理

H34 年度までに防災無線のデジタル化が必要となるため、H32 年度完成予定で防災行政無線設備の更新を実施。

H31 年度では親局・屋外子局の整備を実施。

○小規模土地改良事業

村内の農業用水確保のための整備工事。

○O Z E アカペラファンタジーフェスの開催事業等

昨年度まで実施してきた「道の駅（交流連携拠点）整備事業」の発展的継続事業。道の駅を活用しながら、観光交流人口増加のための事業を次のとおり実施。

①O Z E アカペラファンタジーフェスの開催事業

②名物料理及び加工品開発及び P R 事業

③国際観光交流推進事業

○片品村観光プロモーションDVD作成事業

片品村観光プロモーションDVD作成事業。